

令和6年度第11回沼田市教育委員会会議録

1 期日

令和7年1月29日（水）

2 場所

テラス沼田庁議室

3 出席者

竹之内篤教育長、永井和恵委員、武藤英子委員、長谷川清委員、小黒陽子委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者

星野盾教育部長、栗原満博教育総務課長、林武史学校教育課長、武井良和生涯学習課長、原澤秀樹文化財保護課長、阿部勝良スポーツ振興課長、織田澤清子教育総務課長補佐

5 開会宣言（午前9時30分）

6 会議録の承認

スポーツ振興課長から、第10回教育委員会の報告事項について、「第62回群馬県都市対抗スケート競技大会について」を、「第63回群馬県都市対抗スケート競技大会について」に訂正し、承認された。

7 日程第1 会期の決定

会期は、1月29日の一日と決定

8 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が永井和恵委員を指名

9 日程第3 教育長報告

（教育長）

学校は、冬季休業中の大きな事故等もなく、順調に三学期のスタートを切ることができ、令和6年度も残り2か月半になった。各課においては、今年度の仕上げと、次年度の一層の充実に向けて、構想を練ったり、準備を進めているところであり、教育委員の皆さんには、引き続き指導と助言をお願いしたい。

本日は2点について、ご報告したい。

1点目は、いじめ防止について

1月23日にいじめ防止子ども会議を開催した。いじめ防止は重要な課題であり、今年度は、議場に児童生徒や引率の先生をはじめ、保護者代表、いじめ問題専門委員、並びにいじめ問題対策連絡協議会の皆さんなどにお集まりいただいた。子供たちが話し合いを進める様子から、一人一台端末を当たり前のよう活用することができるようになってきた安心感と、それに伴う情報モラル教育や、ネット犯罪等に巻き込まれないための指導の徹底の重要性を再認識した。

2点目は、1月の定例校長会の指示・伝達事項について

○学校の統廃合について

様々な意見や要望等を大切にしながら、学校と教育委員会とが情報を共有し、合意形成を図りながら進めて行くことについて

○生徒指導の充実について

- ・いじめへの対応について
- ・登下校等の安全確保について

○人事管理について

- ・人事に関する情報の迅速な連絡について
- ・服務規律の確保について

(永井委員)

二十歳を祝う会に出席したが、ふるさとを想う参加者の気持ちが感じられるあたたかい式であった。

いじめ防止子ども会議では、いじめを子供たちだけで抱えずに、先生や親などに相談できるよう、周りも配慮することが大切であると感じた。

(武藤委員)

二十歳を祝う会に出席したが、各年で髪色などの装いが違っていると感じた。

学校統廃合では、沢山の資料を作成し説明しているようであるが、今後も丁寧に進めていただきたい。

(長谷川委員)

二十歳を祝う会は、運営側に仲間がいることで、ほかには見られない沼田市らしい式典になっており、大変良いと感じた。

いじめ防止子ども会議では、「ブナ」に例えた話が印象に残った。いじめ防止子ども会議に参加した子供たちが、学校に持ち帰り広めてくれることで、いじめに悩む子供たちに寄り添えると感じた。

(学校教育課長)

今年度のいじめ防止子ども会議では、SNSによるトラブルについて、皆さんが会場に集まり、直接意見交換を行った。

玉原高原に生きる「ブナ」の話は、日差しを独り占めせず、森が明るくなるようにみんなで分け合うという例えとして触れた。

(小黒委員)

先日、白沢中学校におけるミシンボランティアに参加した。その際、コン

セントのコードが子供たちがつまづく位置にあることを心配し、学校に伝えたと、早速対応いただいた。授業を参観する機会はあるが、実習の見学機会はないので、第三者が出向き、日頃見過ごしてしまう点などを確認することも大切であると感じた。

いじめ防止子ども会議では、各学校に持ち帰って報告するということがあしたが、その様子はいかがか。

(学校教育課長)

会議の内容は、朝礼などで報告している。

実習の見学については、学校教育課でも、事前の連絡をせずに学校を訪問するなど、日常の様子は確認しており、教育委員さんも参観の機会を設けることは可能なので、お声掛けいただきたい。

・次回開催日

次回開催を、令和7年2月20日(木)午前10時30分から予定
令和7年2月20日(木)午前9時30分から、総合教育会議を予定

(教育総務課長)

- ・2月の主な行事予定について
- ・令和7年度教育委員会開催年間スケジュールについて
- ・沼田市立小中学校の統廃合に係る直近の動向等について

(永井委員)

池田地区学校統廃合に関するアンケート結果については、よく検討していただきたい。

(小黒委員)

池田地区において、子供のいる世帯は何件か。また、各世帯へのアンケートであるが、各住民へのアンケートとしなかったのか。

(教育総務課長)

学校保護者の世帯数は把握しているが、未就学児の世帯数は把握していない。各世帯へのアンケートとした理由は、子供を含め、子供にとってどの環境が良いかを家族で話し合っていたためである。

(学校教育課長)

- ・第2回学校経営ヒアリング(教育委員会訪問)について
- ・沼田市教育研究所事業(修了式及び成果発表会)について

(生涯学習課長)

- ・沼田市子ども会上毛かるた大会の結果について
- ・沼田市二十歳を祝う会の実施結果について
- ・社会教育功労者等表彰式及び生涯学習講演会について
- ・おのちゅうこう「ふるさと文学賞」表彰式について

(文化財保護課長)

- ・生方記念文庫第37回企画展「生方たつゑ生誕120周年記念「母のうた」」について
- ・歴史資料館第25回企画展「沼田氏」について

(スポーツ振興課長)

- ・第62回群馬県都市対抗テニス大会について
- ・第27回ぬまた駅伝大会について

10 日程第4 報告第4号 沼田市いじめ問題専門委員会の委嘱について

議事の概要

いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号）第3条の規定に基づく沼田市いじめ問題専門委員の委嘱について、教育長が臨時代理したものを報告し、その承認を求めるもの

学校教育課長が提示資料により説明

異議なく報告のとおり承認

11 日程第5 議案第17号 令和6年度沼田市小中学生学芸文化優秀表彰について

議事の概要

当該年度、学芸文化関係において顕著な成績を収めた沼田市内の小中学生の活躍を賞賛するとともに、当該児童生徒の更なる活躍を期して表彰する者について議決を求めるもの

学校教育課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

12 閉会宣言（午前10時23分）